



武蔵野市立大野田小学校

令和8年度 No.5

9月号

<https://oonoden-e.musashino-city.ed.jp/>

三方よし

校長 杉浦 敬

夏休みが終わり、子どもたちの元気のよい声が、学校に響いています。夏休み中、様々な経験を積んだのだなあ、と頼もしく思います。

さて、「三方よし」という言葉を聞いたことがありますか。これは、中世から近代にかけ、近江を本拠地として日本中を行商した近江商人の考え方です。近江商人は、当時、他国で円滑に商業活動を行うためには、自分の利益を優先する前に、商いを行う土地や人のために思う気持ちが、何よりも大切なこととしていました。自らの利益のためだけでないこの精神は、【売り手よし】【買い手よし】【世間よし】すなわち【三方よし】として、今日にも語り継がれています。

今世界的に「ウェルビーイング (Well-being)」を目指す教育が挙げられています。日本では、「人が身体的・精神的・社会的に良い状態にあり、目の前の幸せだけではなく、生きがいや人生の意義など将来に渡って持続的な幸福を含むもの」とされています。つまり、経済だけではなく「こころ」を充足させ、自分のことだけではなく、家族や友人、自分の住む町・国が、どうすれば「良い状態」でいられるのか考えることが大切なのです。

本校では、特色ある教育活動として、総合的な学習の時間の充実に取り組んでいます。中でも、「様々な方との豊かな関わりを通して、子どもが自分らしさに気づき、夢や目標に向かって努力するとともに、学び続けようとする意欲を育む」キャリア意識を育み、社会に参画していこうとする気持ちを育てています。さらに、「クラスや地域の人の幸せを願う」気持ちや、「この町・学校・世界を良くしていきたい」という考えを、学習を通して高めています。

地域の方々におかれましては、本校の子どもたちがそれぞれの場所で学ばせて頂くことで、児童一人一人の幸福や生きがいを、豊かな社会的つながりをもって支えて頂くとともに、学級・学年・学校全体・各家庭・地域社会に広げて頂けることに感謝申し上げます。

これらのように本校では、子どもたち一人一人が幸福や生きがいを感じられる学びを、地域の方々と共につくっていくことで、学校に携わる人々のウェルビーイングが高まり、その広がりが一人一人の子どもや地域を支えていくような取組を、今学期も進めて参ります。

「子どもよし、学校よし、地域よし。これぞ大野田、三方よし。」

また9月24日(木)には、創立75周年を記念した航空写真撮影を行います。この取組は、子どもたちが主体で行ってきています。今後も、子どもたち主体の活動が増えてきます。子どもたちの頑張りに、エールを送っていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

9月

行事予定

授業時間数

(数字は～校時まで)

日	曜	時 程	朝	学 校 行 事	教育 相談日	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
1	火	A	学	身体計測(3・6年)		5	5	6	6	6	6
2	水	B	M	【4】身体計測(む・い) まなべえ⑤ 自然塾(3年) 校内研究授業のため2年2組のみ5時間授業		4	4・ 5	4	4	4	4
3	木	B	M	学校公開・道徳授業地区公開 保護者会(2・4・6年) 自然塾(3年)	○	5	5	6	5	6	5
4	金	B	読	学校公開・道徳授業地区公開 保護者会(1・3・5年、む・い) 合同宿泊学習説明会(む・い)		5	5	5	6	5	6
5	土										
6	日										
7	月	A	全	クラブ活動(4・5・6年)		4	5	5	6	6	6
8	火	A	安		○	5	5	6	6	6	6
9	水	B	M	まなべえ⑥ セカンドスクール事前検診(5年)		5	5	5	5	5	5
10	木	A	集	セカンドスクール始(5年)	○	5	5	6	6	6	6
11	金	B	読			5	5	5	6	6	6
12	土									6	
13	日									6	
14	月	A	全		○	4	5	5	5	6	5
15	火	A	学	セカンドスクール終(5年) ペアタイム(1・6年)		5	5	6	6	6	6
16	水	B	M	セカンドスクール振替休業日(5年)		5	5	5	5		5
17	木	B	学	【5】セカンドスクール振替休業日(5年)	○	5	5	5	5		5
18	金	B	学			5	5	5	6	6	6
19	土										
20	日										
21	月			敬老の日							
22	火			国民の休日							
23	水			秋分の日							
24	木	A	学	航空写真撮影	○	5	5	6	6	6	6
25	金	B	読	航空写真撮影予備日		5	5	5	6	6	6
26	土										
27	日										
28	月	A	全	委員会活動(5・6年) ペアタイム(2・4年)	○	4	5	5	5	6	6
29	火	B	学	合同宿泊学習事前検診(む・い)		5	5	6	6	6	6
30	水	B	M	合同宿泊学習始(む・い) まなべえ⑦		5	5	5	5	5	5

【朝の活動】 全:全校朝会 M:My class time 読:読書 集:集会活動 学:朝学習 安:安全指導 行:儀式的行事 命:生命の安全教育
 体:体育朝会 交:交流活動 ア:学校生活アンケート 【4】4時間授業 【5】5時間授業

1年生

各学年からのお知らせとお願い

2年生

◎国語・算数ノートについて

2学期より、随時新しい規格のノートに変更していきます。学校で準備しましたので、購入の必要はありません。今後、新しいノートがきれた場合は、各ご家庭にて早めにご準備ください。

国語ノート:10マス(十字点線入り)

算数ノート:横10×縦14マス

◎道具箱の中身について

計算カードを、お道具箱の中に入れていつでも練習できるようにします。また、小さいサイズのセロハンテープを道具箱の中に追加したいと思います。どちらも、準備ができたらお子さんに持たせてください。

◎教科書について

9月に下巻の教科書を配布します。使う日は連絡帳でお知らせしますので、それまではご家庭で保管をお願いします。

◎あさがおについて

8月31日(月)までに**各教室前のウッドデッキに置いてお返ください**。平日 8時～17時は昇降口から中庭を通して、土日は体育館脇(夏休み前に置いていた辺り)に置き、お子さんに月曜日に登校したら自分で教室前へ運ぶよう、お伝えください。土日は中庭へは入れません。

◎図工で使用するもの

500mlのペットボトル(蓋つき)を8月31日(月)までに1本持たせてください。またペットボトルのキャップを集めておいてください。持ってくる日は10月号でお知らせします。

◎図工の持ち物について

新聞紙4、5日分を9月2日(水)までに持たせてください。(新聞をとっていらっしゃらないご家庭は、学校で用意している分がありますので、購入の必要はありません。)

◎生活科の持ち物について

「あそんで ためして くふうして」では、プリンカップや空き箱など不要になったものを使います。(生活科の教科書P48～P55を参照してください。)

持ってくる日付は、各学級の連絡帳で連絡します。

◎2年2組研究授業について

9月2日(水)に2年2組で研究授業があります。**2組のみ5時間授業**です。ほかの学級は4時間授業になりますので、下校時刻にお気をつけください。

3年生

4年生

◎図工や書写の授業について

図工や書写の授業のある日は服が汚れる可能性があります。汚れてもよい服で登校していただければと思います。

◎教科書について

9月の下巻の教科書を配布します。使う日はお子さんにお知らせしますので、それまではご家庭で保管をお願いします。また、図工の下巻の教科書は4年生で使用します。

◎プレセカンド発表会リハーサルの参観について

3年生対象にプレセカンドの発表会を行います。3年生に分かりやすく楽しく伝わるように発表できればと思っています。そのためのリハーサルを9月25日(金)に行う予定です。お時間があれば、ご参観ください。

・日時:9月25日(金) 8:50～9:35

・場所:体育館

◎校外学習について

エコリゾートへ校外学習に行く予定です。日時や持ち物等、詳細が決まりましたら改めてお知らせいたします。



各学年からのお知らせとお願い

5年生

◎保護者会と提出物について

保護者会日時:9月4日(金) 14:15~(各教室にて)

保護者会にて、セカンドスクールにて使用する「保険証に変わるもの」を回収します。下記参照の上、ご用意をお願いします。保護者会を欠席される場合は、必ず保護者が学校に持ってきていただくよう、お願いします。

【保険証に変わるもの】

- a 医療保険の資格情報の PDF ファイルを印刷した書類
 - b 資格情報のお知らせまたはコピー
 - c 交付されている、資格確認書のコピー
- いずれか1つを記名した封筒に入れて提出。

◎セカンドスクール関連

・長靴は、**9月3日(木)**に事前回収します。記名したレジ袋に入れて持たせてください。

・**9月9日(水)**にセカンドスクールの前日健診があります。「セカンドスクール健康調査票」が必要です。忘れないようお声掛けをお願いします。「セカンドスクール健康調査票」は5日(土)から記入が始まります。4日(金)に配布いたします。

6年生

◎卒業アルバム個人写真撮影

以下の日程を予定しています。

- ・個人写真：9月16日(水)
- ・クラブ活動：10月26日(月)
- ・委員会活動：11月2日(月)

◎持ち物について

消耗品の補充・点検、記名をして、最初の授業に間に合うよう早めに持たせてください。

- ・裁縫セット(針や糸の補充など)
- ・絵の具セット(絵具の中身の補充)
- ・習字の墨、筆(墨の補充、筆先の確認)
- ・リコーダー、鍵盤ハーモニカ(手入れをしておく)
- ・算数セット(のり、セロハンテープ等の補充)
- ・各教科で使用するノート など

※プロフィール帳やシール、メモ用紙など、学習に必要なものを持ってくるこないよう、ご家庭でも持ち物の確認をお願いします。

むらさき

◎むらさき・いぶき合同宿泊学習説明会について

日にち:9月4日(金) 時間:15:00~ 場所:プレイルーム

8月27日(木)に ①「保健調査」②「服薬チェック表」③「事前調査」を配布いたします。

- ④「保険証に変わるもの」 a 医療保険の資格情報の PDF ファイルを印刷した書類
 - b 資格情報のお知らせまたはコピー
 - c 交付されている、資格確認書のコピー
- ※いずれか1つ

①~④を記名した封筒に入れて、9月4日(金)の説明会当日までに、個人情報保護ファイルに入れて持たせてください。

◎卒業アルバム個人写真撮影については、6年生の欄をご参考ください。

いぶき

◎むらさき・いぶき合同宿泊学習説明会について

むらさき学級の欄をご覧ください。

◎卒業アルバム個人写真撮影については、6年生の欄をご参考ください。

◎持ち物について

・補充や記名をして、準備が出来次第持たせてください。また、その都度必要な物については、追ってご連絡をします。

◎今年度の水泳について

2 学期は 9 月 2 日(水)9 日(水)の 2 回、行います。水泳セットとプールカードのご準備をお願いいたします。

学校からのお知らせとお願い

本校の研究について

研究推進部

本校では、令和7年度「豊かな学びをデザインする児童の育成」を研究主題とし研究を進めてきました。令和7年度の研究では、児童が目的意識をもち主体的に学習を進める姿が見られた一方で、協働的な学びを充実することやよりよく考えるための言語能力の育成が課題に挙げられました。これらの成果と課題を踏まえ、令和8年度は「自分の思いや考えをつなぎ、ともに学びをつくる児童の育成」を研究主題とし、国語科の学習を中心に研究を進めることとしました。昨年度までの研究主題である「豊かな学びのデザイン」を継承し、協働的な学びの中で、子どもたちが自己決定と自己調整を繰り返し、自分たちで学びをつくることのできる児童の育成を目指し、研究を進めていきます。

障がい理解教育

特別支援担当

大野田小学校では、ペアタイムや掃除を通して、むらさき・いぶき学級との交流を行っています。自他の違いに気付くことは相手を思いやることに、また相手との共通点を見付けることは仲良くなることに繋がります。交流を通して特別支援学級に対する理解を深めるだけでなく学級内の友達との関係を見直すきっかけとなれと思います。

保護者会について

○9月3日(木) 6校時14:15～ 2・4・6年 保護者会 (各教室)

4日(金) 6校時14:15～ 1・3・5年・むらさき・いぶき学級 保護者会 (各教室)

※3年生は、けやきホールで全体会を行ってから各教室へ

保護者会の内容

・2学期の主な行事、学習予定など

○9月4日(金) むらさき・いぶき学級保護者会終了後合同宿泊学習説明会 (プレイルーム)

説明会の内容

・主な行程や持ち物、注意事項など

※・受付は、全学年1階の昇降口になります。

・上履きおよび下足を入れるビニール袋をご持参ください。

職員の産前休暇について

いぶき学級の担当教諭は、出産のため1学期をもちまして産前休暇に入りました。ご理解の程よろしく願いいたします。

職員の着任について

2学期より、新しく教諭が着任し、高学年の算数少人数指導を担当いたします。よろしくお願いいたします。

前月の教育活動

小中授業交流会

特別支援学級小中授業交流会 むらさき・いぶき学級

市内の小学校特別支援学級2校の5、6年生が第四中学校に集まり「小中授業交流会」に参加してきました。懐かしい先輩方々との再会に喜んだ後は、体育の授業で「ボッチャ」に取り組みました。

中学生と一緒に取り組んだことで、中学に向けての期待が膨らむ良い機会となりました。



学校巡回公演(漫才)

学校巡回公演(漫才)

4年生

先月、漫才協会の皆様をお招きし、漫才を通して「話すこと」「聞くこと」「助け合うこと」の大切さを学びました。

子どもたちは、ボケ役やツッコミ役を体験し、相手の話をよく聞くことや、相手に伝わるように話すこと、困っている相方を助けることの大切さを、楽しみながら学ぶことができました。

ぜひ、ご家庭でも親子でボケとツッコミに挑戦してみてください。笑顔あふれる会話が生まれることと思います。